



ライオンズクラブ国際協会331-B地区

2024-2025年度

第3回キャビネット会議 議事録



日 時：2025年2月8日(土)

リモートZOOM会議



2024-2025 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

北見キャビネット

国際会長 L. ファブリシオ・オリベイラ

国際テーマ

【We Serve (われわれは奉仕する)】

国際会長メッセージ

【足跡をしるす】

地区ガバナー L. 伊東 隆志

地区ガバナースローガン

【明るく、楽しい、ライオンズ】

北見キャビネット シンボルマーク ◇ コンセプト



331-B地区から、小さなハーブが
芽生えました。
皆様にさわやかな風をお届けしたいと
思います。

第3回キャビネット会議出席者名簿

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
地区ガバナー 地区LCIFコーディネーター	L. 伊東 隆志	○	第1R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 佐々木良吉	○	長期計画リサーチ委員	L. 木村 宏幸	○
			第1R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 足立 計昌	×	長期計画リサーチ委員	L. 佐藤 健治	○
第一副地区ガバナー 地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 OSEALフォーラム運営 特別委員会委員長	L. 大島 尚久	○	第2R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 高橋 昭典	○	運営委員長(副幹事)	L. 田尾 忠正	○
			第2R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 菅野 道	○	運営副委員長(副幹事)	L. 辻 太郎	○
第二副地区ガバナー 地区GLTコーディネーター 長期計画リサーチ副委員長 公益財団法人日本ライオンズ 特別委員会委員長	L. 広瀬 寛人	○	第3R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 豊田 典正	○	運営副委員長(副幹事)	L. 笈田 壽一	○
			第3R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 太田 好啓	○	運営副委員長(副幹事)	L. 松田 佳陽	○
前地区ガバナー 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員長	L. 藤原 回向	○	第4R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 柳澤 豊	○	運営委員(副幹事)	L. 鳥越 孝枝	○
地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員	L. 中谷 宣巨	○	第4R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 明石 欽弥	○	運営委員(副幹事)	L. 寺中 賢武	○
			第4R第3Z ゾーン・チェアパーソン	L. 藤田 隆明	○	運営委員(副幹事)	L. 大原 崇義	×
			第5R第1Z ゾーン・チェアパーソン	L. 脇坂 敏夫	○			
			第5R第2Z ゾーン・チェアパーソン	L. 松平 範慶	○	第1R地区マーケティング・YCE委員 第1R第1Zゾーン委員	L. 綿貫 裕介	×
			第5R地区 マーケティング・YCE委員			第2R地区 マーケティング・YCE委員	L. 貝谷 義直	×
			地区大会委員長	L. 岩崎 雅人	×	第3R地区 マーケティング・YCE委員	L. 磯部 正博	○
			地区大会副委員長	L. 永田 裕一	×	第4R地区マーケティング・YCE委員 第4R第3Zゾーン委員	L. 山本 秀一	○
キャビネット幹事(全般) 長期計画リサーチ委員	L. 二宮 雄一	○	会則 コンプライアンス 委員長	L. 白川 利幸	○			
キャビネット会計(広報)	L. 山田 兼士	○	会則 コンプライアンス 副委員長	L. 山本 一男	×			
キャビネット副会計(財務) マーケティング・IT委員長	L. 伊藤 慎司	○	会則 コンプライアンス 副委員長	L. 高橋 哲也	○	第1R第2Z ゾーン委員	L. 川目 撰	○
地区GMT コーディネーター	L. 矢吹 定夫	○	国際大会・国際協調 委員長	L. 岡村 康明	○	第2R第2Z ゾーン委員	L. 西脇 つとむ	×
地区GST コーディネーター	L. 喜多 武彦	○	国際大会・国際協調 副委員長	L. 小田 大典	×	第3R第1Z ゾーン委員	L. 石邑 義幸	○
地区SCP・FWT コーディネーター	L. 大津 幸三	○	薬物乱用防止・献血献血 委員長	L. 山中 大輔	○	第4R第1Z ゾーン委員	L. 小路 泰孝	○
地区GET コーディネーター	L. 村山 聡	○	薬物乱用防止・献血献血 副委員長	L. 小滝 愛子	×	第4R第2Z ゾーン委員	L. 阿部 潤司	×
地区GLT 副コーディネーター	L. 坂本 ひとし	○	レオ・青少年育成 アラート YCE委員長	L. 浅野 敬一	○	第5R第1Z ゾーン委員	L. 寺田 忠弘	○
地区GMT 副コーディネーター	L. 大和田 おきむ	○	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. 佐藤 豪一	○	第5R第2Z ゾーン委員	L. 野口 智史	○
地区GST 副コーディネーター	L. 佐藤 正明	×	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長 第3R第2Zゾーン委員	L. 清野 芳明	×			
地区SCP・FWT 副コーディネーター	L. 木下 裕幸	×	レオ・青少年育成 アラート YCE副委員長	L. 小野寺一史	○	オブザーバー	L. 大森 一史	○
地区GET 副コーディネーター	L. 松下 賢二	×	マーケティング・IT 副委員長	L. 板垣 浩	○			
			平和ポスターコンテスト 委員長	L. 折笠 充	×			
			平和ポスターコンテスト 副委員長	L. 上野 恭裕	×			
						事務局長	遠藤めぐみ	○
						事務局員	工藤かずみ	○

14

18

18

出席者

50

名

第3回キャビネット会議次第

司会：運営副委員長 L. 松田 佳陽

1 開会宣言並びに開会ゴング	地区ガバナー	L.	伊東 隆志	
2 出席者の紹介	運営副委員長	L.	松田 佳陽	
3 物故会員への黙祷	運営委員長	L.	田尾 忠正	3頁
4 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	L.	伊東 隆志	
5 副地区ガバナー挨拶	第一副地区ガバナー	L.	大島 尚久	
	第二副地区ガバナー	L.	広瀬 寛人	
6 キャビネット報告				
報告第1号：複合地区各種会議	CAB幹事	L.	二宮 雄一	6頁
報告第2号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表他	CAB幹事	L.	二宮 雄一	69頁
報告第3号：331-B地区 LCIF交付金 使用状況中間報告	CAB幹事	L.	二宮 雄一	73頁
7 審議事項				
議長就任	地区ガバナー	L.	伊東 隆志	
議案第1号：次期地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L.	二宮 雄一	81頁
議案第2号：次期第一副地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L.	二宮 雄一	93頁
議案第3号：次期第二副地区ガバナー立候補者届出	CAB幹事	L.	二宮 雄一	95頁
議案第4号：331-B地区会計収支中間報告書	CAB会計	L.	山田 兼士	97頁
議案第5号：331-B地区会計中間監査報告書	地区会計監査委員	L.	松本 恵治	100頁
		L.	中川 弘貴	100頁
議案第6号：地区年次大会における決算審議に関する件について	CAB会計	L.	山田 兼士	101頁
議案第7号：地区費等徴収金額の件について	CAB会計	L.	山田 兼士	101頁
議案第8号：331-B地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について	CAB会計	L.	山田 兼士	101頁
議案第9号：第71回地区年次大会組織表(案)	地区大会委員会委員長	L.	岩崎 雅人	102頁
議案第10号：第71回地区年次大会委員長アワード(案)	地区大会委員会委員長	L.	岩崎 雅人	103頁
議案第11号：第71回地区年次大会代議員総会プログラム(案)	CAB幹事	L.	二宮 雄一	104頁
議案第12号：第71回地区年次大会代議員総会運営委員会構成(案)	CAB幹事	L.	二宮 雄一	105頁
議案第13号：第71回地区年次大会決議委員会・分科会構成(案)	CAB幹事	L.	二宮 雄一	106頁
議案第14号：第71回地区年次大会代議員推薦名簿(案)	CAB幹事	L.	二宮 雄一	108頁
提出議案：地区内クラブより提出議案	CAB幹事	L.	二宮 雄一	109頁
8 地区LCIFコーディネーター報告		L.	伊東 隆志	
9 地区GLTコーディネーター報告		L.	広瀬 寛人	
10 地区GMTコーディネーター報告		L.	矢吹 定夫	
11 地区GSTコーディネーター報告		L.	喜多 武彦	
12 地区スペシャルティクラブFWTコーディネーター報告		L.	大津 幸三	
13 地区GETコーディネーター報告		L.	村山 聡	
14 各委員会報告				
長期計画リサーチ委員会	委員長	L.	藤原 回向	
地区大会委員会	委員長	L.	岩崎 雅人	
会則委員会/コンプライアンス委員会	委員長	L.	白川 利幸	
国際大会・国際協調委員会	委員長	L.	岡村 廉明	
薬物乱用防止・献血献眼委員会	委員長	L.	山なか 大輔	
レオ・青少年育成委員会/アラート委員会/YCE委員会	委員長	L.	浅野 敬一	
マーケティング・IT委員会	委員長	L.	伊藤 慎司	
平和ポスターコンテスト委員会	委員長	L.	折笠 充	
15 質疑及びその他				
16 閉会宣言並びに閉会ゴング	地区ガバナー	L.	伊東 隆志	

第3回キャビネット会議 議事録

日時 2025年2月8日(土)15:30~17:30 (ZOOM)

司会 キャビネット運営副委員長 L.松田 佳陽

- | | | |
|-----------------|--------|---------|
| 1. 開会宣言並びに開会ゴング | 地区ガバナー | L.伊東 隆志 |
| 2. 出席者の紹介 | 運営副委員長 | L.松田 佳陽 |
| 3. 物故者への黙祷 | 運営委員長 | L.田尾 忠正 |
| 4. 地区ガバナー挨拶 | 地区ガバナー | L.伊東 隆志 |

皆様こんにちは。雪がひどくて帯広の方がすごっていう話を聞いておりました。被害に遭われた方もいらっしゃるかもしれませんが、あの僕らこういう ZOOM というものを使いましてですね、お会いしてお話しするっていうよりは、ちょっとあの感覚的に違うのかもしれませんが、同じようなことができるということでございます。この ZOOM を使ってですね、会議を進め、皆さんと交流を深めてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願ひします。皆さんにお伝えしなきゃなんないことの一つとしてですね GAT のコーディネーターが一人増えましたということをお話ししたいと思ひます。今 GAT のコーディネーターをですね、GLT 指導力育成の広瀬さん、GMT 会員増強の矢吹さん、GST 奉仕で喜多さん、SCP・FWT で大津さん、GET で村山さん、この方がコーディネーターになって頂いたんですけれども、今、世界の主流はミッション 1.5 で会員増強だと、新しいクラブをどんどん作れということでございまして、弱いということでですね GAT を強化しなきゃなんないっていうことで、一人このコーディネーターを増やしてくれということでございまして、今 GET の副コーディネーターでいらっしゃるライオン松下、名寄ライオンズクラブなんですけれどもこの方をコーディネーターに引っ張り上げてですね、村山ライオンと二人でコーディネーターを務めて頂くという形をとりたいと思ひます。それが組織の関係のお話しですね。それからですね、先般の GMT 矢口さん主導でもってあの ZOOM 会議を開きました、SWOT 分析の内容でございまして。各クラブの皆さんからですね SWOT 分析を頂いておまして、それをあの矢吹さんにまとめて頂きました。それをもとにですね、僕のまあ独自の考え方なんですけれども、強いところは伸ばす、弱いところは変えたければ強みで変わるだろうというのが SWOT 分析なんですけれども、その中の一つに目をつけて、新入会員向けセミナーをあの開催するっていう行動計画をですね、作ってみました。それをもとにですね、皆さんも行動計画をちょっと作ってみてくださいということを各クラブにお願ひして頂きたいんです。で、あの何もこの新入会員系のセミナーだけじゃなくてもポータルにちょっと入って使ってみようとかいろいろセミナーがいっぱい入ってますんで、それを使ってみようとか、そんなものでも構いません。行動計画を立ててそれを実行するってことが非常に重要だと思いますので何とかですね、あのご理解深めて頂いてですね、内容に興味を持って頂く、そういう活動を続けて頂ければなと考えております。これ実は

あの、他のクラブ、331B 地区以外ではですね、もうすでに行動計画を立てて会議増強とかあったらできるんだということを盛んにやっているところがいっぱいございまして、ちょっとこの地区は、まあ遅れてるって言いますか、ま、おっとりしてるっていうところがございます。どうぞご理解を頂きたいと思います。それからあの LCIF のですね、ボウリング大会を 3 月 25 日までにやって頂きたいと。これはどんな小さな単位でも、例えば友達と二人で肩組みながらちょっと行こうかみたいな感じでも結構ですし本当は何クラブかです、あの参加して頂いて盛り上がり頂いてというのは本当は理想なんですけれども、なかなかあのこの時期、もう交通の便も非常に悪いよとか、うちの町にはボウリング場がないとかいろいろございまして一斉に皆さんやってくれってという話しじゃなかなかなんのです。それでどんなに小さな単位でもいいからボウリングをやって頂いてそれで各クラブからですね、一人 2,000 円の支払額に対する寄付を頂きたいと。それから成績表をこちらのキャビネットに送って頂きたい。これは PDF でも写メでも構いません。送って頂いて、それで 331B 地区のチャンピオンを決めようということをやってみたいと思います。そして上位入賞者についてはですね、4 月 12 日土曜日なんですけれども札幌ススキノのノルベサっていうあの大きな観覧車のあるところですね、ここで合流大会を開催すると。各地区からあの選りすぐったメンバーが集まりますので、非常にレベルの高い大会になるんじゃないかなというふうに想像しております。B 地区からは 10 名程度送り込んで欲しいという要請がございました。で、それで参加費ですね、それから懇親会を同じノルベサさんのビルの中で開催を予定しております、参加費と懇親会費については私が自費で支払いますのでどうぞ楽しんで来て頂きたいと考えております。LCIF に関してはですね、能登の災害、これがやっぱりなかなかお金が集まっていない、特にこの地区、非常にパーセンテージが低いというふうに言われております。それからロサンゼルス、アメリカのロサンゼルス森林火災が起きたりしてですね、そちらの方にも寄付をしたいんだと。ですから皆さんの力をなんとか結集してってという話しは全然来てるんです。何とかご協力をお願いしたいと思います。それからもう一つオセアルの札幌大会がございまして、私あの前回タイ、その前マニラ、このオセアルの世界大会に行っていました。ライオンズクラブは世界の一員であるということがはっきりわかる大会になっています。それがあの、近所で開催されるわけですから、ぜひ皆さん参加頂くようお願いしたい、ライオンズは世界の中のあの、このチームの一員であるということをごすね、確認するいい機会になるかと思ひます。ぜひとも参加頂くようお願いしたいと思います。私からは挨拶の代わりとしていろんな今の現状をお話ししました。以上でございます。

5-1 第一副地区ガバナー挨拶

第一副地区ガバナー L. 大島 尚久

皆さん、こんにちは。私いろいろ考えてまいりましたが全部伊東ガバナーがお話ししてしまいましたので、あまり言うことはございませんが、まず一つあのオセアルフォーラムでございます。まあ伊東ガバナーもおっしゃっております 3 月の 31 日まで早期登録、割引ということでございますので 3 月 31 日までに是非ですね登録をお願いをしたいというふうに思ひます。今のところまだちょっと出足が悪いようでございますので是非ですね諮問

委員会です、お話しをして頂いて早めにですね登録して頂く。その際にですねホテルをですね早めにとって頂きたいというふうに思います。10月の23日から25日ですので今からですね予定をぜひ開けてですね、たくさん参加して頂きたいというふうに思います。非常にあのいい機会でございます。ガバナーもおっしゃってありましたように、あの開会式が24日ですかね、開会式は札幌ドームで行われます。あの非常に盛大に良い雰囲気で行われる予定でございますので、是非ですね参加して頂きたいというふうに思います。先ほどのゾーン・チェアパーソンの会議で大変いいお話しを聞きました。5Rの松平ゾーン・チェアパーソンの方からですね、会員増強会員増強ということで、そればかり言うのもどうかと。会員増強一人でもするとそのクラブがですね非常に活性化するという、そういうことをもっと強調しないといけない、した方がいいというお話しを聞かせて頂きました。本当にあの参考になります。あの、今ですね、一副の研修でとにかく新しいクラブを、そして会員増強ということで、ずいぶんプレッシャーがかかっております。明後日にですね、シカゴに行って参ります。あのその時でも多分、今まで以上ですねプレッシャーがかかるんじゃないかなというふうに思いますので先ほどのお話しを参考にしてですね、私もあのプレッシャーをあの、まあ、かかりますが、それを何とかですねキャビネットの皆さん方、そして会員の皆さん方にですね、落とし込んでいくようにしたいなというふうに思っております。今日の会議、本当にZOOMでですね、参加しやすく本当に私たち嬉しく思っております。まあ、私たちもZOOM会議でやろうと思っておりますので、その時はしっかりと準備をしていきたいというふうに思っております。今日の参加、誠にありがとうございます。以上です。

5-2 第二副地区ガバナー挨拶

第二副地区ガバナー L. 広瀬 寛人

皆様こんにちは。今、あの一副のご挨拶に新入会員増強ということがありましたが、その両輪であります現役会員、退会者を出さないということも大事なことでありまして、昨日今日ですか、皆さんのところにもウェブマガジン2月号も配信されたと思います。あの第一回目のコーディネーター、あの、キャビネット会議からずっと申し上げてました、この登録をお願いしたいということで、ここの中に、何度も口を酸っぱくして言っておりますけど、メニューの中からはいろんな研修材料があって新入会員セミナーの資料もあります。また、第1回目のときに笈田ライオンがですね、提供頂いた網走の方で使った新入会員セミナー、本当に現場にですね即した資料、これも各クラブ全員のところにですね、事務局に配信をしておりますので、このご活用をお願いしたいというふうに思います。もう一点がですね、皆さんところにもお手元にも2月号の冬号が届いていると思います。ちょっと見づらかな？今回もうお読みになった方いらっしゃるかと思いますけど、特徴としては、14ページにですね小さくても光り輝くクラブということで、あの20名以下のクラブ、もしくは15名以下のクラブということで、20名未満のクラブがですね24%以上あると、で、15名未満も12.5%あると。まさに331B地区もですね、私も二副の研修の時に資料を見せられてまして、こういう少数クラブがある中で、そのクラブをしっかりと維持していくということが必要であるというふうに言われておりますので、このあたりについてもまた残り

半期中です、皆さんで力を合わせて頂きたいというふうに思っております。後ほどの GLT のコーディネーター報告の時にですね、ライオンポータルの件について、またご報告をさせていただきます。以上です。

6. キャビネット報告

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

報告第 1 号：複合地区各種会議

報告第 2 号：会員並びにクラブ活動状況報告集計表他

報告第 3 号：331-B 地区 LCIF 交付金 使用状況中間報告

7. 審議事項

議長就任

地区ガバナー L. 伊東 隆志

——ライオンズ必携にて、既定の通りこれより先は地区ガバナーが議長を務める——

議長 地区ガバナー L. 伊東 隆志

開会宣言

審議事項 議案第 1 号、2025-2026 年度 331B 地区 地区ガバナー立候補者届出書、地区ガバナー立候補者届出書、推薦状、次年度ホストクラブ同意書。これが 81 ページから 92 ページまでございます。それから続きまして、議案第 2 号、同じく 2025-2026 年度第一副地区ガバナー立候補者届出書。第一副地区ガバナーの立候補者届出書と推薦状がでございます。これが 93 ページ、94 ページでございます。議案第 3 号と致しまして、同じく 2025-2026 年度第二副地区ガバナー立候補者届出書。これも同じく第二副地区ガバナー立候補者届出書と推薦状が 95、96 ページでございます。これを審議頂きたいと思っております。

議案第 1 号：次期地区ガバナー立候補者届出

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

議案第 2 号：次期第一副地区ガバナー立候補者届出

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

議案第 3 号：次期第二副地区ガバナー立候補者届出

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

質問意見無し 議案第 1 号・2 号・3 号を全員拍手にて承認

議案第 4 号：331-B 地区会計収支中間報告書（訂正）参考資料参照（P21～P23）

キャビネット会計 L. 山田 兼士

議案第 5 号 : 331-B 地区会計中間監査報告書 (監査委員欠席)

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

質問意見無し 議案第 4 号・5 号を全員拍手にて承認

議案第 6 号 : 地区年次大会における決算審議に関する件について

議案第 7 号 : 地区費等徴収金額の件について

議案第 8 号 : 331-B 地区緊急援助資金規則に基づく資金の補充について (取り下げ)

(理由) 2025 年 1 月 10 日現在緊急援助資金は前年度繰越金も含め
4,861,556 円が正しい残高であり基準額に限りなく近いこと
から議案の第 8 号につきましては取り下げとする。

キャビネット会計 L. 山田 兼士

質問意見無し 議案第 6 号・7 号を全員拍手にて承認

議案第 9 号 : 第 7 1 回地区年次大会組織表 (案)

議案第 10 号 : 第 7 1 回地区年次大会委員長アワード (案)

地区大会委員会委員長 L. 岩崎 雅人 (欠席)

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

質問意見無し 議案第 9 号・10 号を全員拍手にて承認

議案第 11 号 : 第 7 1 回地区年次大会代議員総会プログラム (案)

議案第 12 号 : 第 7 1 回地区年次大会代議員総会運営委員会構成 (案)

議案第 13 号 : 第 7 1 回地区年次大会決議委員会・分科会構成 (案)

議案第 14 号 : 第 7 1 回地区年次大会代議員推薦名簿 (案)

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

質問意見無し 議案第 11 号～14 号を全員拍手にて承認

提出議案

キャビネット幹事 L. 二宮 雄一

第 3 回キャビネット会議提出議案 無し

審議終了

伊東ガバナー 議長解任

各コーディネーター報告

8. 地区 LCIF コーディネーター

地区ガバナー L. 伊東 隆志

LCIF の報告をさせていただきます。ページでいきますと、71 ページ、12 月の段階の LCIF の献金状況になります。目標が B 地区は 150,000 ドルということで、3 割をちょっと超えた程度の、あのものなんですけれども、これ、あの各リジョンの数字を見てみますと去年の同時期から見て非常に数字が大きくなっております。去年あの、チャーターナイトですかそういう大きな行事のあったところ、それからキャビネットの持たれているところは大きく下げているということでパーセンテージにしてみれば去年までよりは下がっている状況なんですけれども軒並み各リジョンにおいて上昇しているというのが実態でございます。ご協力頂きました皆さんには大変感謝申し上げます。ありがとうございます。それから 1,000 ドル献金者が 72 ページに、それからクラブシェアリング交付金が 73 ページに載っております。LCIF に寄付をしますと、ここぞというときにクラブシェアリングで使うことができるお金がありますので、ぜひともですね、ご利用頂けるようお願いしたいと思います。どうぞよろしく申し上げます。以上です。

9. 地区 GLT コーディネーター

第二副地区ガバナー L. 広瀬 寛人

よろしく申し上げます。私の方からはですね、前回のキャビネット会議の中にもお願いを致しましたし研修としてライオンポータル利用の仕方について研修をさせていただきましたがその後ですね、各自の中でライオンポータルきちっと登録をしてみたいということで取り組んで頂いている方、あのいらっしゃるかと思えます。そんな中、第 2 リジョンは 2 月の 14 日に諮問委員会、第 3 リジョンでは 3 月 7 日諮問委員会、地区としては留萌が 3 月の 14 日、名寄地区として 4 月の 11 日ですね、私、GLT コーディネーターお呼び頂いてですね、その説明等をするようにということでご指示を頂きました。本当にありがたいことだと思っております。とにもかくにも、まず皆さんお一人お一人がライオンポータル、きちっとアクセスできる場所までですね、あの、ぜひともキャビネット役員の皆さん、トライをして頂きたいというふうに思いを致します。そこまでいきますと、あの非常に優れたプログラムになっておりますのでいろんな研修が自分の好きな時間で好きな場所のできるようになると思えますので、ぜひとも今私が読み上げた地域以外でもですね、取り組んでみたいということであれば、6 月末まで私、あのコーディネーターとしてお邪魔しますのでよろしくお願い致します。以上です。

10. 地区 GMT コーディネーター

L. 矢吹 定夫

冒頭ガバナーのお話しもあったと思うんですけれども、SWOT 分析の回答書ということで役員の皆様にはお送りしていると思えます。それであの、その SWOT 分析に関してですね、我々コーディネーターで 2 回ほど ZOOM ですが会議を行いました。その議事録も配られてる

とは思いますが。その中で再度あのご確認したいんですけれどもゾーン・チェアパーソンの皆様にはちょっとお願いをしたいということで SWOT 分析をまずやられてないクラブもまだ 22 クラブほどあるということで、これが SWOT 分析の後にですね、あの今お話しが出てくるとは思いますが、行動計画というのに移ってかなきゃいけないものですから自分のクラブをもう一度見つめ直すためにもですね、SWOT 分析をすることを促していきたいということであります。ですからゾーン・チェアパーソンの皆様は昨年度の稚内キャビネットでの SWOT 分析をやったわけですが、もう一度新たな形でゾーン・チェアパーソンの方々には少し勉強してもらってですね、SWOT 分析はそのものが何なのかということもまず勉強して頂いて、各クラブにまあ諮問委員会等で促して頂きたいと思っております。それで結果としてはですね、見れば分かると思うんですけれども代表的な意見をですね、まとめて私なりにまとめてみました。これをもとにクラブで順調にいったるクラブと、まあなかなか会員が増えないクラブということで、問題点といい点とかまあこの二つに分かれるわけですが、ここをあの参考にしてですね、自分のクラブを見つめ直してほしいということでもあります。それであの SWOT 分析の後に行動計画ということが、この行動計画についてもですね資料は配られていると思います。これはまた私じゃなくて大島ライオンの方からご説明頂けるとしますので私の方からはですね、以上、お願いをいたします。しましてまあ資料がもう一回ですね、欲しいということであれば、もう一度あの SWOT 分析の資料はお送り致します。どうぞよろしくお願い致します。以上です。

11. 地区 GST コーディネーター L. 喜多 武彦

私の方からは簡潔に 3 点ほどお話し致します。お礼と報告とお願いということで行います。まず日頃より各クラブの中で献血運動、アクティビティに多大なるご協力を頂いておりますことに、まずこの場をお借りして感謝を申し上げます。献血量についての実績の報告をさせて頂きたいと思っております。第 2 回のキャビネット会議では 10 月末までの報告をさせて頂きましたのでそれ以降ということで 11 月、12 月、1 月ということで 11 月の献血アクティビティは 9 件、動員数は 409 人、えっと 169,200cc。12 月の献血アクティビティが 6 件、動員数 641 人、252,000cc。1 月の献血アクティビティは 11 件、動員数は 506 人、199,400cc ということで 1 月末での実績が累計で献血アクティビティが 79 件、動員数、4,147 人、献血量は 1,604,800 cc となります。目標指数として 2,500,000 cc に対して 64% の進捗状況であります。順調に推移をしておりますことに改めては感謝をするところですが、合わせて今後の協力もお願いをしたいと思います。簡単ですけども報告に変えさせて頂きます。ありがとうございます。

運営副委員長 L. 松田 佳陽

ありがとうございました。先ほど、矢吹ライオンの方から地区 GMT コーディネーター報告の方で、大島ライオンの方から報告、あのご発言をっていう話しだったんですけど大島ライオンの方から何か発言頂けますか？矢吹ライオンどうですか？

第一副地区ガバナー L.大島 尚久

はい！

運営副委員長 L.松田 佳陽

じゃあ大島ライオンよろしくお願ひ致します。

第一副地区ガバナー L.大島 尚久

はい。矢吹コーディネーターから、ご指名がありましたので行動計画についてはですね、ゾーン・チェアパーソンの方にですね理解して頂いて、まずしっかりとですねそれをご自分で立てて頂かないとならないと思ひますが、それをやって頂いた後に諮問委員会で各クラブに落とさなきゃならないと思ひます。本当に上から目線でこうやれってということにはですね、するとかえって反発してやって頂けないとというふうに思ひますので、まずあのガバナーの方からですね行動計画の見本が行ってると思ひます。もしよろしければですねゾーン・チェアパーソンの方がですね、まずはそれをやってみて頂ければというふうに思ひます。それを踏まえて、もしあのできれば諮問委員会でですね行動計画を白紙の行動計画をまああの5つほど項目があるのでミッション・ワンポイントファイブが一番やりやすいのかなと思ひますけども、そういったものをですね、ご自分でやられて、まずはですね、そしてそれを各クラブに落とし込んでいくと。ただなかなかあの時間もあまりない、来週にもすでにもう諮問委員会があるということでございますので時間がないので、まあ無理にということではないかなと思ひますが、まずはあのゾーン・チェアパーソンの方にはご自分でぜひですね、うちのガバナーの見本を見ながらやって頂くのがいいのかなというふうに思ひます。私の方からは以上でございます。

12. 地区スペシャルティクラブ・FWT コーディネーター L.大津 幸三

はい、どうもご苦勞様です。それでは SCP・FWT コーディネーターの報告をさせていただきます。まず、あの会員増強の部分でですね女性会員それから家族会員の増強ってということで少しでもミッション 1.5 に貢献したいというふうに考えておりますけども各リジョンのゾーン・チェアパーソンの皆様には本当に上から目線で申し訳ないんですが諮問委員会等ですね、ぜひあの今一度クラブを振り返って家族会員の増強それから SNS 等を通じてですね自分のクラブの PR をして頂いて女性会員それから男性会員も含めて早急に一つ力をもう一つ入れて頂ければという、ただお願ひだけでございます。それから事業としてヘッドネーションの件ですけども一応昨年7月から今年の1月までの実績の報告をさせていただきます。一応協力頂いたクラブにつきましては北見白樺ライオンズクラブさん、それから白滝ライオンズクラブさん、北見中央ライオンズクラブ、帯広さくらライオンズクラブ、釧路みなとライオンズクラブ、それから美幌ライオンズクラブ、釧路ライオンズクラブ、根室ライオンズクラブ、羅臼ライオンズクラブ、中標津ライオンズクラブ、旭川中央ライオンズクラブ、帯広平原ライオンズクラブの各クラブからですね、多数ドネーション頂きま

して合計だいたい 117 件に上っております。ご協力ありがとうございます。また引き続きお願い致します。それである、一応北見白樺さんのやり方を真似しましてヘッドネーションキットっていうのを作りました。それでテストケースとして今年の 11 月に第 1 リジョンの諮問委員会があった時に私も出席させてもらいまして、そこで各クラブに配布させて頂きました。1 クラブ 2 セットなんですけども一応配布させてもらいました。それで…ところですね今年に入ってから第 1 リジョンで 5 クラブがヘッドネーション頂けたということでまあ多少効果あるのかなと思いますので、これを引き続き他のリジョンのゾーン・チェアパーソンの方にぜひお預けして配布して頂ければと思いますんで郵送させて頂ければと思っていたところでもあります。ぜひまた次期釧路キャビネットでも引き続きこのヘッドネーションに力を入れていく予定でありますのでぜひご協力の方よろしくお願い致します。それから最後に報告ですけども、実はあの今まで FWT というのがあったんですけども、これが今年の 12 月をもって名前が変わったと報告がありました。その新しい名前が女性及び若手会員開発特別委員会、英語で言うと Women Young People Ad Hoc Committee Team ということで WYPT というちょっと面倒なアルファベットの羅列になりまして、これに変わったということです。引き続き女性会員とそれから若手会員の増強と活躍を目的とした活動をするということになったそうです。多分次期からですね、WYPT チームということで WYPT ということでなりますので、どうぞご理解をよろしくお願い致します。引き続きゾーン・チェアパーソンの皆様にはいろいろご面倒をおかけしますが何卒ご協力の方どうぞよろしくお願い致します。以上です。ありがとうございます。

13. 地区 GET コーディネーター L. 村山 聡

皆さん大変ご苦労様です。GET としてはですね、なんとか新クラブ結成に向けて今奔走しているところでありますが、今年の 11 月 25 日ですね第 4 リジョン第 2 ゾーンの諮問委員会にですね参加をさせて頂きました。その中で各クラブ会長、また三役の皆さんにですね新クラブ結成に向けての説明をさせて頂いてご理解を頂いたところでもあります。何とかこのゾーンの中で今若手のクラブを何とか一つ作りたいということで、今協力を頂いているところでもあります。で、現在各地域の方からですね、核となるメンバーの方を今中川からまあ土別ぐらいまでなんですけれども、そのエリアの中で核となるメンバーの方を推薦をして頂いております。今のところ約 8 名くらい集まっているところでもあります。今月の 21 日になりますけれども、この核となるメンバーの方々をお集まり頂いて、新クラブに向けた説明をさせて頂きながら、懇談を持ちたいなと思っています。たまたまその日がですね名寄ライオンズクラブの例会でありますので、その例会に東北海道 WEB クラブのですね、渡部会長そして今井幹事さん、そして北見白樺の山中さんがですね、名寄に来名をして頂けるということでありますので、その機会にですね、若手とも交流をして頂いて、懇談をして頂いて理解を深めて頂くと。今そういう流れで計画をしているところでもあります。なんとか今年中にですね、結成に向けて頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願い致します。以上です。

14. 各委員会報告

長期計画リサーチ委員長 L. 藤原 回向

長期リサーチ委員会の方からご報告を申し上げます。先ほど第1号議案、第2号議案、第3号議案皆様方にご審議を頂きました。その件につきましてのご提案をしたところでございまして、委員会の中におきまして皆様方でお話し合いを致しまして、この通りでよろしいだろうということでございます。ですから大島ライオンが、これからガバナー予定者ということでございます。これからシカゴ-セントチャールズに行かれるということでございましたので、そちらの方に行かれると正式にガバナーエレクトということでございますので、国際協会からも認められることになられるかと思えます。そうしまして次に広瀬ライオンが第一副地区ガバナー、そして柳澤ライオンが第二副地区ガバナーということ、これから皆様方のご承認を頂くようにということ、話し合いをしたところでございまして、この通り皆様方のご承認を頂くところであろうというふうに思っております。年次大会における当然の承認が頂けるかなというふうに思いますが、ちょっと私のちょっと杞憂になるかもしれませんが昨年330A地区におきましてちょっとした事件がありまして、そういったことも起こらんとは限らないでしょうけれども、こちら331B地区におきましては皆さん良識のあるメンバーばかりでございますのでそういうことはないかと思えますけれども、私共の話し合い通りになればいいかなというふうに思っております。以上でございます。

地区大会委員長 L. 岩崎 雅人 (欠席)

会則、コンプライアンス委員長 L. 白川 利幸

皆さんご苦労様です。委員長の白川でございます。会則、コンプライアンス委員会からご報告致します。先日、各クラブへ今年度の役員必携についてのアンケートをお送り致しました。これにより発行に向けての検討を行うことになっておりますので決定致しましたら都度お知らせ致します。この件も含めて要録の、この、お手元の資料の53ページから59ページに第2回、第3回の会則委員会議事要録が載っておりますので、ご一読頂ければと思います。なお、今回の要録には載っておりませんが、昨日第4回会則委員会の議事要録が届きまして、331複合ではコンプライアンス委員会を正式に立ち上げ、準地区、各クラブにおいても専門家を構成員とした上でコンプライアンス委員会を設置していく方針であることなどが報告されております。こちらにつきましては第4回キャビネット会議において詳細をご報告できればと思っております。以上で委員会報告を終わります。ありがとうございました。

国際大会・国際協調委員長 L. 岡村 廉明

私の方からは、オセアルフォーラムのPRということでございます。

伊東ガバナーと大島第一副地区ガバナーから先ほどありましたけれども、これに付け加える形でPRさせていただきます。私もこの委員会の委員長になるまでオセアルフォーラムの何たるかっていうのは全く知りませんで、委員長になって初めてこれを知ったというのは恥ずかしいばかりでございます。えー、Orient and Southeast Asian Lions Forumということで東洋東南アジアライオンズフォーラムということで、この地域の共通の問題を話し合うフォーラムとされております。前回のタイのフォーラムでは8,100名余りの参加登録をされたと聞いておりますけれども今回の札幌大会では12,000名、外国のお客様も含め12,000名の登録を目標としていると聞いております。皆さんこぞって参加頂きますようよろしくお願い致します。以上です。

薬物乱用防止・献血献眼委員長 L. 山中 大輔

皆さん、こんばんは。薬物乱用防止・献血献眼委員長の山中です。よろしくお願い致します。私の方では今、薬物乱用の研修の方をですね、今計画をしています。薬物乱用防止教育認定講師養成講座、こちらの方の計画を立てておりますが、今北見市の方の警察署と、あとはですね、薬物乱用防止センター、東京の方ですね、そちらの方との打ち合わせをしながら今進めているところなんですけれども北見市の警察署の方で講師がまだ見つからないというところで、なんとか年内に開催を予定しているところでございます。あのコロナ明けからですね、この認定が切れてしまう方がたくさんいるということで、私の方でも多数ちょっとお電話を頂いているところがありますので、今回はズームとリアルを併用した開催をですね、防止センターの方に、あのいろいろ打ち合わせをさせて頂いた中で331B地区で開催できればと思っておりますので、どうか企画が出来上がりました際はよろしくお願いしたいと思います。以上、報告となります。よろしくお願い致します。

レオ・青少年育成、アラート、YCE委員長 L. 浅野 敬一

皆様どうもお疲れ様でございます。アラート・レオ・YCEということで委員長を3つやらせて頂いております。レオに関しましてはこのあと佐藤副委員長の方からご報告をさせて頂きたいと思っております。またYCEにつきましては小野寺副委員長が複合の副委員長をやっておりますので、小野寺副委員長の方をお願いを致したいと思っております。私の方からはアラート委員会について若干報告させていただきます。331地区のですね、アラート委員会活動規定というのを作りました。で、これ災害が起きた時の被災地における迅速な支援活動を行うための手順をまとめております。次回エコー誌に詳細を掲載して頂くことになっておりますので、各クラブにて確認、周知をして頂きたいと思っております。各市町村との社会福祉協議会との災害協定締結につきましては順調に進んでおります。また3月14日に茨城県水戸市にてアラートフォーラムが開催されます。331複合地区から10名程度の参加をお願いしているところでございますが、現在331A地区から3名、331B地区から4名、331C地区から0名となっております。全国の申し込み数は470名となっております。概ね目標通りの参加数となっております。目標は500名ということでありまして。今後もいっどこで大災

害が発生するかわかりませんので、大災害に向けて会員皆様のご支援をお願い致したいと思っております。以上です。

レオ・青少年育成、アラート、YCE副委員長 L.佐藤 豪一

それではレオ青少年育成委員会より報告申し上げます。331B地区レオクラブではですね、2024年の当初、スペシャルオリンピックへの参加をですね、皮切りにコロナ禍中止していたオータムキャンプを再開したりですね、3クラブ合同でのアクティビティとして北海道スポーツ大会の競技ボランティアなんかに参加をさせて頂きました。今月、来月ですね、3月にはYCE今期、あっ次期ですね。次期のYCEの留学でフィンランドに行く標茶高校の2名とですね、情報交換会を含めて計画しております。皆さんにお伝えしたいのはですね、最後にあれなんですけどもレオクラブでは絶賛今会員募集中です。皆さんのお子さんやお孫さんいらっしゃいましたら、いろんな経験をするチャンスがあると思いますのでご連絡頂きますようよろしくお願い申し上げます。レオから以上です。

レオ・青少年育成、アラート、YCE副委員長 L.小野寺 一史

皆さんお疲れ様でございます。YCE事業について私の方から夏期のYCE事業について進捗状況の方をご説明させて頂きます。まず、派遣についてですが、これはもうあの締め切りをしております今年度夏期派遣7名で決定をしております。詳細につきましては、砂川、ホストクラブといたしまして、砂川ライオンズクラブから1名、札幌中央ライオンズクラブから1名、恵庭ライオンズクラブから1名、B地区からは標茶ライオンズクラブから2名、C地区からは函館北斗ライオンズクラブから1名、苫小牧ライオンズクラブから2名となっております。派遣国につきましては、スイス、スペイン、フィンランド、イギリスとなっております。受け入れについてですが、例年にはないほどの北海道の331地区がですね、人気ありまして、国際ディレクトリの方に問い合わせだけでも30件近く先週の状況で来てまして、それで12人で打ち切りということで昨日YCEの会議ありまして決定致しました。それで12名の受け入れなんですけども札幌が5名ないし6名、A地区ですね、A地区が5名ないし6名、それでC地区2名。これで我が331B地区なんですけども、最低でも3名の受け入れをお願いしたいということになっておりまして、去年あの皆様方のクラブに受け入れに関する、受け入れ・派遣に関するアンケートをお出しした返答の中身でですね、留萌ライオンズクラブさんと美幌ライオンズクラブさんから、あの条件が見合えば受け入れてもよろしいですってという返答を頂いてたんですけども、ちょっとあの都合が悪くなった案件がありまして、両方とも両クラブともキャンセルっちゃうことで連絡が入りまして、私委員長やってる手前どうしても1名は確保しなきゃってということで標茶で1名あの受け入れてもいいよってという家庭が見つかりまして、あの標茶で1名はほぼ確定の状況になっておるんですが、これ向こう、今、派遣で友好関係を結んでいる私たちの地区の担当がヨーロッパになってまして向こうの方から2月中に受け入れ人数だけを確定して頂けないかっていう急な案内が来てまして、ぜひあのゾーン・チェアパーソンの皆様方、そ

の他今日ご参加頂いている役員の皆様方に今一度帰って早急にご検討頂きたいというのが率直なお願いです。なぜ日本に対する興味がすごい外国の青少年若者に対してすごい人気があるということはすごくいいことなのですが、何せ受け入れして頂ける家族がないと始まらない話しですので今一度、私の方からよろしくお願い致したいなと思います。それで、えっと受け入れのスケジュールなんですけど、これも確定しております第1ファミリーステイが7月の13日から7月の20日。恒例のネイパル深川でのキャンプが7月の20日から7月の25日。2家族目のファミリーステイが7月25日から8月3日となっております。それで今年度もキャンプの中身はさほど変更はないんですが、今年度新たに札幌の光星高校さんとそれから今美深高校さんも興味を示して頂いてて高校生の交流が今までは標茶高校、近年は標茶高校だけだったんですけども増えてくる可能性があります。それで派遣受け入れの12名の国の内訳なんですけどスイスが3名、フィンランドが4名、スペインが2名、スロベニアが1名、イギリスからが1名、フランスからが1名の計12名で今のところ確定しております。私からは以上ですが、改めて最後にあの受け入れの方、クラブに帰ってから皆さん方ご検討の方よろしくお願い致したいなと思います。以上です。

マーケティング・IT委員長 L.伊藤 慎司

伊藤です。よろしくお願い致します。エコー誌につきましては残りあと4月号、6月号の2回になっております。アラート委員長の浅野さんから寄稿、新しい規定ですね、これをエコー誌に載せてほしいという依頼が来てます。まあ、その他何かそういった原稿寄稿、あればキャビネットの方もしくは私の方にメールで送って頂ければ掲載致しますのでぜひともよろしくお願い致します。以上で終わります。

国際平和ポスターコンテスト委員長 L.折笠 充 (欠席)

15. 質疑及びその他 キャビネット運営副委員長 L.松田 佳陽

議事録の作成の関係上クラブ名とお名前を必ず先に言って頂いてから発言をお願いしたいなと思います。

第一副地区ガバナー L.大島 尚久

釧路みなとの大島です。あのロス、ロサンゼルス火災ですね、あれについてあのアラートの方で何か情報ありますか？あの、えっと、災害のLCIFの援助資金の拠出は要請されそうですか？されてますか？それをちょっとあの浅野ライオンに伺いたいなと思います。よろしく申し上げます。

レオ・青少年育成、アラート、YCE委員長 L. 浅野 敬一

何も聞いておりません。日本ライオンズとしては何の報告も来てないんですね。まあ人的被害がほぼほぼ少なかったもんですから建物の被害だけってということなので多分なんですけど、LCIFの方からの拠出はないんじゃないかなと思います。以上です。わかりません。でも、もし何か聞くところによると、何かまあ1千万程度のお金が出たような話しかもちらっと聞こえてはきてますけども正式にはちょっと伝わってきてません。すいません。

第一副地区ガバナー L. 大島 尚久

ありがとうございます。ガバナー情報ないですか？伊東ガバナー。

地区ガバナー L. 伊東 隆志

はい、あの僕の方もメールでそういうの、あの寄付をお願いしますってそれしかないんで、きてないっていう状態です。はい。

第一副地区ガバナー L. 大島 尚久

今のところじゃあ。静観でよろしいですね。はい。ありがとうございます。

Z・C L. 松平 範慶

第5R第2Zの松平ZCです。よろしくお願い致します。YCEの受け入れ家庭が不足しているということで、12名もの参加者が今回日本に来られる、北海道331地区に来られるということなんですけれども、えっと、これを拝見致しますと第1ホストと第2ホストにキャンプを挟んで分けられていると思うんですけれども、そうすると前半と後半とを考えると24名のホストファミリーが必要ではないかなとは思っていますけれども、それも含めると相当のあの人数を確保しなきゃいけないなあとは思ってはいるんですけれども、今の中ではどういう形になっていますか？

レオ・青少年育成、アラート、YCE副委員長 L. 小野寺 一史

はいあの、私の方からちょっと説明させていただきます。ちなみにあのA地区札幌、今のところ6名ないし7名受け入れるっていう、受けれますよっていうことなんですけど、1家庭で2名の方もいらっしゃるし、ずっと期間通しで1家庭で受け入れて頂ける場所もありますし、函館はあの2家族じゃなくて1名をあの期間通してっていう家族らしいです。それであの、去年留萌さんで受け入れた意見を聞かさせて頂くと、やっぱりあの普通に生活する、あちこち言葉ちょっと乱雑ですけども、あちこち引っ張り回して連れ回すんじゃないかって普通にあの家族があの1名増えた形で生活するっていうのがあの留学生受入生も何か精神的な負担もないみたいなので、普通にそういう感じで受け入れて頂ける家庭が家族があればなと思ってます。ちなみにあのうちの町標茶高校の生徒の家庭で受け入れて頂

けることになったんですが、私の方からお願いしたわけじゃなくて生徒にですねこういう情報を伝えたところ、ぜひ興味あるし兄弟が一人増えた感じでうち全然うちの両親も歓迎だから構わないよって連絡頂きまして、多分他の地域でもそんな形でアプローチしたら結構受け入れて頂ける家庭があるんじゃないかなって私は思ってます。

Z・C L.松平 範慶

ということは受入れをお願いするときは7月13日から20日、7月25日から8月3日の約2週間？

レオ・青少年育成、アラート、YCE副委員長 L.小野寺 一史

はい。そうですね。

Z・C L.松平 範慶

キャンプを挟んで受け入れてもらいたいということをお願いしていくということの方がよろしいということですね？

レオ・青少年育成、アラート、YCE副委員長 L.小野寺 一史

はい。できればなんですが、その方が逆にクラブの負担も、あのホストファミリーには大変申し訳ないんですがクラブもホストクラブの負担も軽減されると思いますし、結構いいですよって軽く受けてくれる家族が結構いると思います。私も今まであの4~5人標茶で受け入れてますけども、そんな感じで形で結構なってますんで、ちょっとアプローチして頂けたらなと思います。

Z・C L.松平 範慶

わかりました。

キャビネット運営副委員長 L.松田 佳陽

その他質疑ございませんでしょうか？

以上をもちまして質疑応答の方を終わらせて頂きたいと思います。大変長時間にわたりまして、本日はZOOMという形で開催致しました第3回キャビネット会議、以上、すべてのプログラムが終わりました。

それでは閉会宣言及び閉会ゴングを地区ガバナーL.伊東隆志 お願い致します。

16. 閉会宣言並びに閉会ゴング

地区ガバナー L.伊東 隆志

2024-2025年度 ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区

第3回キャビネット会議議事録について、確認の上承認します。

2025年2月14日

議 長 地区ガバナー L. 伊東 隆志

議事録作成 運営委員長 L. 田尾 忠正

議事録署名人 キャビネット幹事 L. 二宮 雄一【押印省略】

議事録署名人 キャビネット会計 L. 山田 兼士【押印省略】

参 考 资 料

【議案第4号】

331-B地区 一般会計中間報告書

【収入の部】

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位：円)

科目	本年度予算額	執行額	備考
前年度繰越金	9,764,752	9,764,752	年次大会389,426円含む
運営準備前受金	5,000,000	5,000,000	
地区費	21,885,600	11,050,600	
地区大会費	3,979,200	2,009,200	
3役スクール事務局研修	462,000	2,041,000	
オセアルフォーラム負担金	1,658,000	1,658,000	
その他	0	360	利息 360円
合計	42,749,552	31,523,912	

【支出の部】

科目	本年度予算額	執行額	備考
会議費 A	2,000,000	505,043	
会議費 B	968,400	930,000	
旅費 A	1,700,000	2,277,260	
旅費 B	900,000	326,400	
通信費 A	800,000	578,767	
通信費 B	115,200	108,800	
印刷費 A	1,400,000	1,407,450	
印刷費 B	115,200	108,800	
人件費	6,000,000	1,382,000	
事務所費	1,200,000	48,000	
光熱費	400,000	0	
消耗品費	250,000	80,360	
備品費	500,000	440,090	
贈呈費	700,000	100,000	
慶弔費	500,000	145,000	
交際費	100,000	430,000	
新入会員促進費	200,000	0	
引継費	280,000	0	
雑費 A	450,000	333,080	
雑費 B	464,800	442,400	
広報費	1,600,000	887,480	
研修費	462,000	0	
アワード費	200,000	0	
青少年育成費	1,200,000	825,000	
地区大会費	4,368,626	402,513	
各種委員会事業費	200,000	14,320	
次期C A B前渡金	5,000,000	0	
Y C E キャンプ費	500,000	0	
G A T コーディネーター費	600,000	0	
G M A 事業費	400,000	0	
地区大会費	0	2,009,200	別会計へ振替
予備費	200,000	0	
オセアルフォーラム負担金	1,658,000	0	
3役スクール事務局研修		1,976,608	
仮払金		3,873,640	
剰余金	7,317,326	0	
残高	0	11,891,701	
合計	42,749,552	31,523,912	

331-B地区一般会計貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
現金	0	一般残高	14,042,949
普通預金	11,891,701	未払金 オセアルフォーラム負担金	1,658,000
仮払金	3,873,640	仮受金	64,392
合 計	15,765,341	合 計	15,765,341

331-B地区特別会計(A:緊急援助資金)

収支中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
(地区運用基金)			
前年度より繰越金		1,545,556	
会 員 収 入		3,316,000	
緊急援助資金			
雑 収 入			
残 高	4,861,556		
合 計	4,861,556	4,861,556	

貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金		地区緊急援助資金	4,861,556
普通預金	4,861,556		
合 計	4,861,556	合 計	4,861,556

331-B地区特別会計(B:献眼運動推進費)

収支中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
前年度より繰越金		1,666,755	
会 員 収 入		829,000	
献眼運動推進事業費			
雑 収 入			
残 高	2,495,755		
合 計	2,495,755	2,495,755	

貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現金		献眼運動推進事業費	2,495,755
普通預金	2,495,755		
雑 収 入			
合 計	2,495,755	合 計	2,495,755

331-B地区 地区大会会計

収支中間報告書

2024年7月1日～2024年12月31日

(単位:円)

科 目	支 出	収 入	摘 要
一般会計より		2,009,200	
旅費交通費	25,920		
残 高	1,983,280		
合 計	2,009,200	2,009,200	

331-B地区 地区大会会計 貸借対照表

2024年12月31日 現在

(単位:円)

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
現 金	0	一 般 残 高	1,983,280
普 通 預 金	1,983,280	借 入 金	0
仮 払 金	0	仮 受 金	0
合 計	1,983,280	合 計	1,983,280



2024-2025年度ライオンズクラブ国際協会331-B地区キャビネット組織表

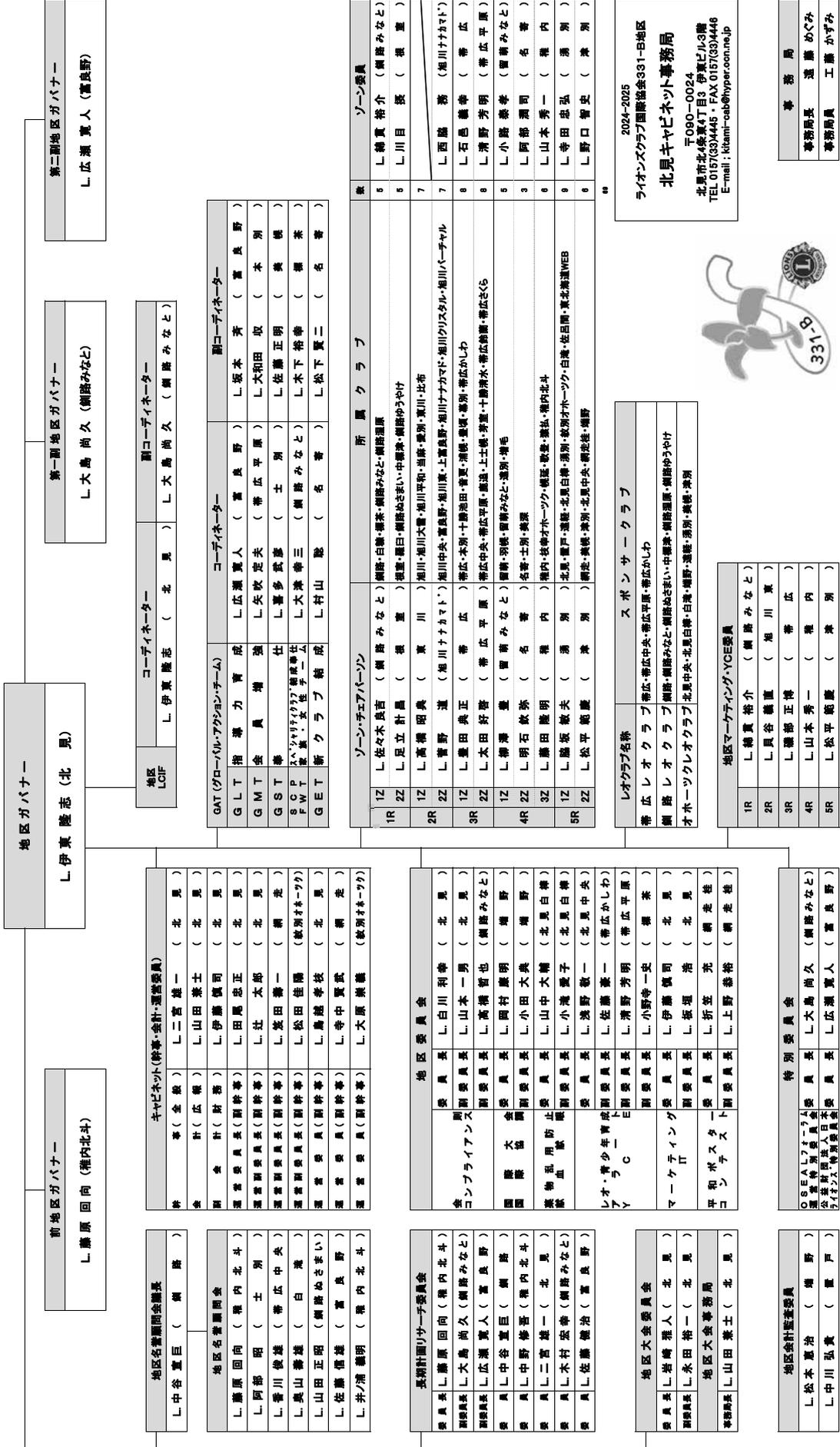
【国際テーマ】 We Serve (われわれは奉仕する)

【2024-2025 ガバナーズローガン】

国際会長
L.フアブリシオ・オリベira

【国際会長メッセージ】 足跡をしるす

明るく、楽しい、ライオンズ



地区 LOIF	コーディネーター	副コーディネーター	コーディネーター	副コーディネーター
L.伊東 隆志 (北見)	L.大島 尚久 (網走みなと)			

GAT (グローバル・アクション・チーム)	コーディネーター	副コーディネーター
GLT 指導力育成	L.広瀬 寛人 (豊富野)	L.坂本 齊 (豊富野)
GMT 会員増強	L.矢吹 定夫 (帯広平原)	L.大和田 取 (本別)
GST 華仕	L.喜多 武彦 (士別)	L.佐藤 正明 (美幌)
SCPT 3A's/4A's/5A's/6A's/7A's/8A's/9A's/10A's	L.大滝 幸三 (網走みなと)	L.木下 裕香 (網走)
FWT 家庭・女性チーム		
GET 新クラブ結成	L.村山 聡 (名寄)	L.松下 賢二 (名寄)

ゾーン	クラブ	所属クラブ	ゾーン委員
1R	L.佐々木 長吉 (網走みなと)	網走・白糠・樺太・網走みなと・網走温泉	L.綿貫 裕介 (網走みなと)
2R	L.足立 計昌 (根室)	根室・羅臼・網走ぬさまい・中標津・網走ゆきやけ	L.川口 純 (根室)
3R	L.高橋 昭典 (東川)	旭川・旭川大富・旭川平和・当麻・豊別・東川・比布	L.西藤 勇 (旭川ナカマツ)
4R	L.菅野 道 (旭川ナカマツ)	旭川中央・豊富野・旭川東・上富野・旭川南・旭川リトル・旭川ハーモナル	L.石色 義幸 (帯広)
5R	L.豊田 典正 (帯広)	帯広・本別・十勝油田・菅野・豊穂・豊穂・帯広かしわ	L.清野 芳明 (帯広平原)
6R	L.木田 好啓 (帯広平原)	帯広中央・帯広平原・羅通・上士郎・芽室・十勝清水・帯広仙臺・帯広さくら	L.小野 泰孝 (豊富みなと)
7R	L.柳澤 豊 (豊富みなと)	豊富・羽根・豊富みなと・豊富・増毛	L.阿部 清司 (名寄)
8R	L.明石 敏弥 (名寄)	名寄・士別・美瑛	L.山本 秀一 (稚内)
9R	L.藤田 慶明 (稚内)	稚内・紋別オホーツク・網走・豊弘・稚内北斗	L.寺田 忠弘 (湧別)
10R	L.藤坂 敏夫 (湧別)	北見・釧路・湧別・北見白樺・網走・紋別・紋別オホーツク・白滝・佐呂間・東北道WEB	L.野口 智史 (津別)
11R	L.松平 範慶 (津別)	網走・美幌・津別・北見中央・網走桂・網走	

ライオンズクラブ国際協会331-B地区 北見キャビネット事務局

〒090-0024
北見市北条東4丁目3 伊東ビル5階
TEL 0157(33)4445・FAX 0157(33)4446
E-mail: ktami-cab@hyper.com.ne.jp

2024-2025

地区マーケティング・YC三委員

1R	L.綿貫 裕介 (網走みなと)
2R	L.風谷 義直 (旭川東)
3R	L.藤部 正博 (帯広)
4R	L.山本 秀一 (稚内)
5R	L.松平 範慶 (津別)



事務局長	遠藤 めぐみ
事務副局長	工藤 かずみ



北見キャビネット事務局

〒090-0024 北見市北4条東4丁目3 伊東ビル3F

TEL 0157-33-4445 FAX 0157-33-4446

E-mail : kitami-cab@hyper.ocn.ne.jp